

正誤表	<b>2019年版 司法試験・予備試験 スタンダード100 3 刑法</b>
-----	--

4484-4

本書において下記のとおり、誤りがございました。

内容を訂正すると共に、読者の皆様にご迷惑をおかけしたことを、深くお詫び申し上げます。

恐れ入りますが、本正誤表をご確認の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

**早稲田経営出版**

ページ	誤	正
523	<p>16～18行目を、以下に差し替えてください。</p> <p>(2) 次に、強制性交等罪の主体である乙がCの鞆から財布を奪った行為について強盗・強制性交等罪（241条1項）が成立するか。</p> <p>ア 強盗・強制性交等罪における「強盗」の要件である「暴行・脅迫」があったと</p>	
	<p>下から4～1行目を、以下に差し替えてください。</p> <p>ウ よって、乙には強盗・強制性交等罪（241条1項）が成立する。</p> <p>(3) 以上より、乙には強盗・強制性交等罪（241条1項）の単独犯が成立し、強制性交等罪の限度で共同正犯が成立する。</p>	以上

以上